

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	防犯カメラ維持管理事業
事業実施前の状況	交差点での事故・事件に関する情報収集の手段がなかった。
事業実施後の状況	交差点での情報収集ができるようになった。
事業の効果	防犯カメラがあることにより、事件の抑止効果が期待できる。また、事故があった時に客観的な情報源になっている。
今後の課題等	監視地域のカバー率がUPしたが、まだカバーできていない地域が3割ほどある。今後の課題として池田市警察と協議を詰めていきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域内会館備品整備事業（南畑会館）
事業実施前の状況	設置されている和机の損傷が激しく危険であり不便であった。
事業実施後の状況	快適で使いやすくなった。
事業の効果	安全で使いやすくなり会の準備・進行がスムーズになった。
今後の課題等	公共施設の備品の運営・維持・管理に尽力していきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	まだ掲示板のない地域や雨ざらし・マグネット化できていない状況があり、早急に改善する必要があった。
事業実施後の状況	掲示板を設置することにより空白地域にもコミュニティの活動内容や地域団体の情報を共有ができるようになった。硝子戸・マグネット化を10か所新設した。
事業の効果	地域コミュニティの活動内容・地域団体の情報をより多くの地域住民に知らせることができた。硝子戸・マグネット化をすることにより、より掲示しやすく、また使いやすくなった。
今後の課題等	掲示板のない地域からの要望があるため引き続き掲示板設置をしていく。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域内公園整備事業
事業実施前の状況	東畑公園について、入口が大きな道路に面しておりボールなどが飛び出ると危険であった。
事業実施後の状況	公園の入口にフェンスを設置した。
事業の効果	フェンスを設置したことにより、安全確保ができた。
今後の課題等	今後も地域内公園の安全確保のため市と協議の上、尽力していきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	AED管理事業
事業実施前の状況	4会館（上渋谷・下渋谷・畑・南畑）に設置したAEDは備品を適切に維持管理されている。
事業実施後の状況	渋谷会館は本体を入替え、他は必要な備品交換を行った。
事業の効果	必要な拠点にAEDが設置されており、住民の安全安心な生活に貢献している。
今後の課題等	AEDは引き続き適切に管理していくが、救命講習会などを通じて、より一層の安全意識の向上に努めていく必要がある。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	秦野小学校スポーツ器具支援事業
事業実施前の状況	他小学校にはグラウンドにバスケットゴールがあるが秦野小学校にはなく、子供達からの要望が多くあった。
事業実施後の状況	秦野小学校のグラウンド東側にバスケットゴールを設置し、安全に固定した。
事業の効果	子供達の利用率も高く非常に好評で、健康増進やコミュニケーション推進に貢献している。
今後の課題等	教育委員会と協議し必要な備品整備に協力し、子供達の健全な育成に貢献していきたい。教育委員会とのコミュニケーションをより強化していきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行业
事業実施前の状況	年3回発行の「秦野まちづくりだより」を写真を多くして見やすいものにし、行事にはより広くわかりやすく記事内容の充実に努めた。
事業実施後の状況	前年度に認知度調査の号外号を発行したこともあり、地域での認知度は高まっている。
事業の効果	わかりやすい紙面づくりは好評で関心や認知度も上昇している。地域行事の内容を写真も使い、より詳しく伝えることで地域内の活性化につながっている。
今後の課題等	今後も活動のPRを進めて地域住民とのコミュニケーションを向上させていきたい。協議会の会員の募集も含め、啓もう活動に努めたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域ギャラリー維持管理事業
事業実施前の状況	入替期間を1か月ごとに変更したことが定着した。地域の催しの写真なども使い紹介した。幼稚園の作品展示も継続的になっている。
事業実施後の状況	会員の負担も軽減されスムーズに運営が行われている。地域事業の発信・住民の作品展示・地域イベントの写真などを多く展示し、広報活動に努めた。幼稚園、こども会などの掲示も多く好評である。破損したガラスを2枚入れ替えたことにより、安全できれいに運営できるようになった。
事業の効果	毎年、新しい作品が増えている。 認知度がよりアップしている。 通行人の方にもよく見ていただいている。
今後の課題等	作品集めはまだまだ必要。 今後も根気強く広報活動を続けていきたい。



平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	校区盆踊り大会事業
事業実施前の状況	スポーツ振興会・子ども会等で開催している。 コミュニティ意識の高揚をはかる。小学校の耐震工事のため狭いグラウンドで開催した。
事業実施後の状況	備品などで共同開催を支援しており、参加人数も増加している。盆踊りの習得を促進するため小学校の体育館で練習会を行った。狭いグラウンドではあったがそれなりにコンパクトに集約されたいい会を行うことができた。
事業の効果	盆踊りを継続的に実施することにより、地域の親睦が図れ子供達の参加率も上昇している。 練習会は好評で盆踊りの参加率向上に貢献している。
今後の課題等	盆踊りの練習会を増やし踊りの習得率を高めていきたい。今後は広いグラウンドでのびのびと踊りを楽しんでもらいたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域イベント活性推進事業
事業実施前の状況	小学校の耐震工事のため、あおぞら de はたのフェスタを渋谷中学校でおこなった。雨天のため参加人数は半減した。地域のイベントなどで使用する備品が不十分だった。
事業実施後の状況	今年度もあおぞら de はたのフェスタは渋谷中学校で行った。テントを購入し天板を入替え、備品が拡充・整備された。
事業の効果	あおぞら de はたのフェスタを渋谷中学校で行うのが2年目になり周辺住民への認知度がより高まった。備品整備により、地域行事の円滑な活動に貢献できた。
今後の課題等	今後はあおぞら de はたのフェスタを秦野小学校で行う。地域住民の参加率の向上に向けてさらに努力していきたい。備品の維持管理の精度を向上させていきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	秦野地域花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	今回で4回目の事業。渋谷中学校・地域の各団体と連携して行った。
事業実施後の状況	保護者・保護者OB・教職員・地域の方々が参加し、18回の活動を行い、菊づくりを中心に草花の栽培に対して支援した。 苗・土・肥料・鉢・プランターなどの用具も揃えることができた。
事業の効果	咲いた菊を中学校の文化祭で展示することにより来訪者を和ませた。あおぞら de はたのフェスタでも展示・販売を行い、認知度は高まっている。また各会館・施設にも分けて喜ばれた。
今後の課題等	今後も継続的に支援していきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	自然学習講習会・昆虫育成事業
事業実施前の状況	五月山へのハイキング、自然学習講習会、カブト虫養育場での幼虫掘り起し、腐葉土の入替を行った。
事業実施後の状況	渋谷公園で育成教育を行い幼虫掘りをした。幼虫は150匹余り過去最高の育成率であった。昔遊び(凧揚げ・紙ヒコーキ飛ばし・コマ回しなど)をした。腐葉土の入替を行った。9月に観察日記を提出してもらいギャラリー一掲示板に展示した。
事業の効果	幼虫を掘り起こし自宅で幼虫育成観察日記を作成することにより自然の営みを学習できたと思う。養育場の土の入替をすることにより、土壌の清潔さが保たれる。
今後の課題等	かぶと虫の養育を通じて子供達に自然の大切さを訴えていきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	うたいっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	初めての実施で練習や会場設営に戸惑った。地域への広報活動、特にキャロリングについては改善の余地がある。
事業実施後の状況	公募で集まった老若男女の団員が地域をキャロリングして小学校の体育館でミニコンサートを行い、地域交流を図った。南畑公園でのキャロリングは好評であった。
事業の効果	事業を継続実施することにより、定着しつつある。うたいっぱい運動に対する地域住民の理解も深まり音楽文化の普及に貢献できてきている。
今後の課題等	団員の拡充と広報活動の強化を図りたい。 歌うことによりみんなを笑顔にできるよう、今後も継続して支援していきたい。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	キッズランド支援事業
事業実施前の状況	キッズランドでの文具等がまだまだ足りない。古いものの入れ替えができない。
事業実施後の状況	文具や遊具等が増えた。
事業の効果	遊びの幅が広がり、楽しんで過ごしている。
今後の課題等	まだまだ文具等が足りないし古くなっているなので、継続的に支援する必要がある。

平成29年5月26日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 秦野地域コミュニティ推進協議会

代表者名 北浦 啓次



### 記

事業の名称	地域内子ども会等活動支援事業
事業実施前の状況	姫路城見学で歴史の勉強をすることができた。子ども会全体でいちご狩りをした。野外活動や自然に触れ合う機会が少ない親子が増えている。
事業実施後の状況	能勢の自然の家で火をおこしたり食事を作る大変さを体験した。皿の絵付けを行った。
事業の効果	野外炊事を行うことにより生活力を培い、自然の大切さと厳しさを体感することができた。物づくりの楽しさを体験してもらった。子ども会相互の知識の共有を図り親交を深めることができた。
今後の課題等	バス代、入場券の高騰に対応して引き続き支援していきたい。